

第1回 設計ワークショップ[まとめ]

2019 4/13 土

フィールドワーク 敷地をみよう

グループA

- ・大池周辺の芝の活動が図書館から見えるようにしたい。(トンボなど生き物の活動も見たい)
- ・大池周辺を上から見下ろせるようなテラスがあると良い。
- ・図書館へはレンガ坂や大池周辺の芝生広場、道路と面する3か所からは出入りがほしい。
- ・敷地東側の樹木を間引いて、視線が抜けるようにしたい。
- ・計画する建物は周辺環境に溶け込むようなものが良い。
- ・パルテノンから図書館まで雨に濡れずアクセスしたい。

【他グループからの質問】

- ・敷地と周辺とのつながりについて意見はありましたか？
→移動カフェなどを用いて周辺環境を活用する案が出た。
- ・ICT活用についてどのように考えていますか？
→今後の検討の中でICT活用を考えていく。(市職員)



グループB

- ・公園側から見たときの建物の高さを小さくしてほしい。
- ・駐車場を確保してほしい。(敷地内が無理なら、パルテノン駐車場の無料券を図書館利用者に配布しても良い。)
- ・雨の日は、駐車場からも濡れずに建物に入りたい。
- ・図書館から、公園の池への眺望を確保したい。
→木を間引く→緑陰読書スペースに活用
- ・敷地南の芝の小山で青空読み聞かせをしたい。
- ・公園に気軽に本を持ち出して外で読書したい。
→自動貸出し機でスムーズに貸出し手続きをする。
- ・敷地内のスロープは使われていないのでいらない。
- ・施設内でお弁当を食べられるスペースがあれば、ゆっくり滞在できる。

【他グループからの質問】

- ・図書館の名前について意見はありましたか？
→「名前負け」ということもあるから、名付けについては慎重でありたい



グループC

- ・大池をぐるっと回ってから敷地へ入るルートで回った。
- ・パルテノン多摩にあるような機能と図書館に入る機能は重複しないようにしたい。
- ・公園のいいところが図書館からも見えると良い。
- ・図書館へは色々な方向からアクセスしたい。
- ・図書館の中では静かな空間だけでなく、色々な年齢層の方が楽しめる空間がほしい。

【他グループからの質問】

- ・パルテノン多摩との機能重複について
→自動演奏楽器の部屋はパルテノンに、子どもの学習室などは図書館へ移行するなど。
カフェはどちらにあってもいいかも。
- ・若い方の意見はありますか？
→図書館の中に勉強できる部屋がほしい。



グループD

- ・公園は人々が自由に活動できる場で、人々が主役となる。それを支える器が公園なので、その外周の作り方は重要。
- ・噴水前は皆がベンチに座って過ごしていて良い雰囲気。
- ・既存のベンチも壊れているから新しくするのではなく、年月を経たものを大事にするのが良い。
- ・パルテノン、駐車場と図書館が連続することで壁のようになってはいけない。
- ・緑の中に埋もれるような低層の図書館、また、図書館から広場や緑、外の景色が見えるような図書館が良い。
- ・樹木は伐採しても良いが大切な木は残す。
- ・駅から雨に濡れずにアプローチできると良い。
- ・隣の駐車場からも雨に濡れずに入ることができると良い。
- ・目の前にバス停がほしい。



グループE

- ・駐車場からアクセスが近いと良い、雨に濡れず行きたい。
- ・樹木はなるべく残すべき。
- ・バリアフリーや子どもが使いやすい図書館が良い。(ベビーカーや車イスが使いやすい配慮、子ども向けのフロアなど)
- ・駐輪場を十分確保して欲しい。(レンガ坂側)
- ・公園と一体的に使える図書館が良い。(おはなし会など)
- ・敷地が狭いが、中央館にふさわしい図書館にできるか心配。(本の流通センターだけになってしまうのでは?)
- ・パルテノンとタイアップした企画ができると良い。
- ・面積はあまり広げ過ぎない方が良い。(その分を地域館に)
- ・多層でない方が良い。



グループF

- ・敷地内の芝生が気持ち良かったので残してほしい。
- ・駐輪場を設けてほしい。
- ・駐車場をアクセス良い位置に設けてほしい。
- ・パルテノンとの並木道が良い雰囲気だったので、並木道からの繋がりを検討してほしい。
- ・図書館から池を望めるようにしてほしい。
- ・レンガ坂とパルテノンを繋ぐ道を検討してほしい。
- ・図書館内の電子化をしてほしい。
- ・室内に樹木を植えても良い。
- ・今回のようなワークショップが行える部屋がほしい。

